



＜保護者の方々へ＞IBDP 候補生が IBDP 生になるための過程について情報発信をしております。ご一読いただきますようお願いいたします。

こんにちは。先週の月曜日、IBDP候補生ガイダンスでようやく皆さんにお会いすることができました。最初の「IB10の学習者像」の課題を通してしか皆さんと接していなかったため、直接会えたことや何人かの人たちと言葉を交わせたことはとてもうれしかったです。また、2回目の課題についてですが、全員が期限を守って提出することができました。皆さんの意識の高さと責任感の強さを感じることができてよかったです。

さて、今回の IB JOURNAL は、1.振り返りの習慣と 2.[改訂版]IBDP生の選考までの過程(4～8月)について情報共有します。いずれもあなたがDP選考試験に出願するかどうかの決定に関わる大切なことだということを意識して読んでください。

1. 振り返りの習慣

振り返りは、どんな学習においても重要な役割を果たす思考スキルです。もちろん、DPの学習にも組み込まれています。重要なのは、振り返りの作業に時間をとることです。本来ならば、クラス全体できると、時間を確保できるだけでなく、他者と共有することでより広く深く振り返ることができます。

○ガイダンスの振り返り

今回は、先日の候補生ガイダンスについて、各自時間をとって振り返ってみましょう。ノートに書き出すと、自分の振り返りが「見える化」できますよ。また、ガイダンス終了後に自分が書いた「わかったこと」と「さらに知りたいこと」を思い出すことも考えるヒントになりますね。

次の質問に答えて振り返ってみましょう。(所要時間10～15分)

- ①ガイダンスを受ける前と受けた後で何が変わりましたか？
- ②DPを受講する場合のメリットとデメリットは何ですか？
- ③DP候補生として、今後どう過ごすべきだと思いますか？

(…振り返り後)どうでしたか？この振り返りは、DP生の選考試験を受験するかどうかを決める、大事なステップとなると思います。加えて、自分が主に文系、理系どちらを選びたいのか、どの型(I～IV型)なのか、どの選択科目(歴史・物理・生物)を選ぶのかについても、以下のような予定で授業体験等も始まりますので、継続的にじっくりと考えてください。

○授業体験の振り返り

リフレクション(振り返り)シートは、成果物としてDP生選考の際の判断材料(10%)にします。きちんと体験して、何を学んだのか、何がわかったのか、さらにどんなことを知りたいのか、それは何とどんなふうにつながっているのか、について振り返る習慣をつけていきましょう。また、皆さんは、他の虎高生が体験できないようなことを一緒に体験することができるのですから、お互いに励まし合って、DP候補生としての体験を共有しつつ、最善を尽くしてほしいと願っています。

2.〔改訂版〕IBDP 生の選考までの過程（4～8月）

休業期間の延長に伴い、前々回の IB JOURNAL でお知らせしていたDP生選考までの過程に関わる行事日程を以下のように変更します。また、先週のガイダンスにて、IB科目の学習内容についてより詳細を知りたいという要望が多かったので、候補生の皆さんが全科目を体験できるようにしました。なお、状況により、再度日程に変更が生じることも含んでおいてください。

時 期	内 容
6月6日(土)AM	第1回授業体験 [生物・物理・歴史] 後日、リフレクション(振り返り)シート提出
6月13日(土)AM	第2回授業体験 [EnSS・文学・化学] 後日、リフレクション(振り返り)シート提出
6月3～4週	DP候補生とDPコーディネータとの個別面談
6月27日(土)AM	第3回授業体験 [数学・英語・TOK] 後日、リフレクション(振り返り)シート提出
7月4日(土)AM	IBDP候補生・保護者説明会 [選考試験の説明、出願書類の配布、費用、進路等について]
7月31日(金)	出願書類の締切日 [出願書類①願書②志願理由書③「学問的誠実性に関する方針」への同意書④保護者同意書]
8月6日(木)～	出願者の保護者とDPコーディネータの個別面談。費用面およびプログラム中の協力支援の確認。
8月17日(月)・18日(火)	選考試験 1日目…個人面接(日本語)・口頭試問(英語) 2日目…グループディスカッション(日本語)
8月3週目	選考結果の郵送
8月25日(火)	DP生ガイダンス PC等購入、IB科目ガイダンス、科目選択等について

留意点

- ※ 諸事情で授業体験を欠席する場合：所定の欠席届を担任の宮部先生から受け取り提出してください。体調不良のため欠席する場合は、後日提出してください。
- ※ IBDP 候補生を辞退したい場合：担任の宮部先生、または IB 推進室 富岡に相談してください。

次の IB JOURNAL では、2回目の課題について、クラス全体へのフィードバックをし、次の課題を提示する予定です。次の課題では、皆さんに、Teams の「1-1IBDP候補生」で、自分のスピーチをビデオで提出してもらおうと考えています。詳細は次号で案内します。